Cocoon テンプレートの説明書

cocoon テンプレートでのブログの各種設定、土台作り方をまとめました。
cocoon テンプレートを使って解説しています。

この「Cocoon テンプレートの説明書」の著作権は、全てベルメンエアにあります。

まず、ご了承いただきたいことがあります。
私の提案するブログ設定は、私の個人的な見解ですが、アドセンス審査に合格するために、シンプルなブログ設定にしています。機能も最低限にしています。

まずはアドセンス審査に合格することが絶対なので、ブログの設定はシンプルにしています。

アドセンス審査に合格したら、ブログをあなたの好きなブログにカスタマイズしていくと良いと思います。

エックスサーバー、ドメインは準備できていて、簡単インストールと、ドメインの SSL 化が出来ている事として、cocoon テンプレートのインストールから解説を進めていきます。

それでは、ブログの設定を解説してきます。

目次

cocoon インストールの方法・・・4

設定・・・6

ユーザー・・・19

外観・・・23

cocoon 設定・・・27

無料ワードプレステンプレートの「Cocoon」の設定方法を解説していきます。

無料のテンプレートなので、初期費用が安く、そして、無料とは思えないほどの機能が付いたテンプレートです。このテンプレートは、「Simplicity2 テンプレート」の進化版です。カスタマイズの方法も、「cocoon」作成者の「わいひら」さんのブログ https://wp-cocoon.com/で詳しく解説してくれています。有料テンプレートをおすすめしているのですが、どうしても無料テンプレートから始めたい方には、「cocoon」がおすすめです。

「Simplicity2 テンプレート」より「cocoon」は、アドセンス広告の配置や、機能が簡単になっているので、私は「cocoon」をおすすめしています。

このようなブログが出来ます。

Cocoon テンプレート見本ブログ

https://cocoon.rukawii.com/

詳しい WP の設定の意味は、別冊の「ワードプレスの説明書」で解説しております。合わせてご覧ください。「Cocoon テンプレートの説明書」

今からブログの土台を作っていきます。

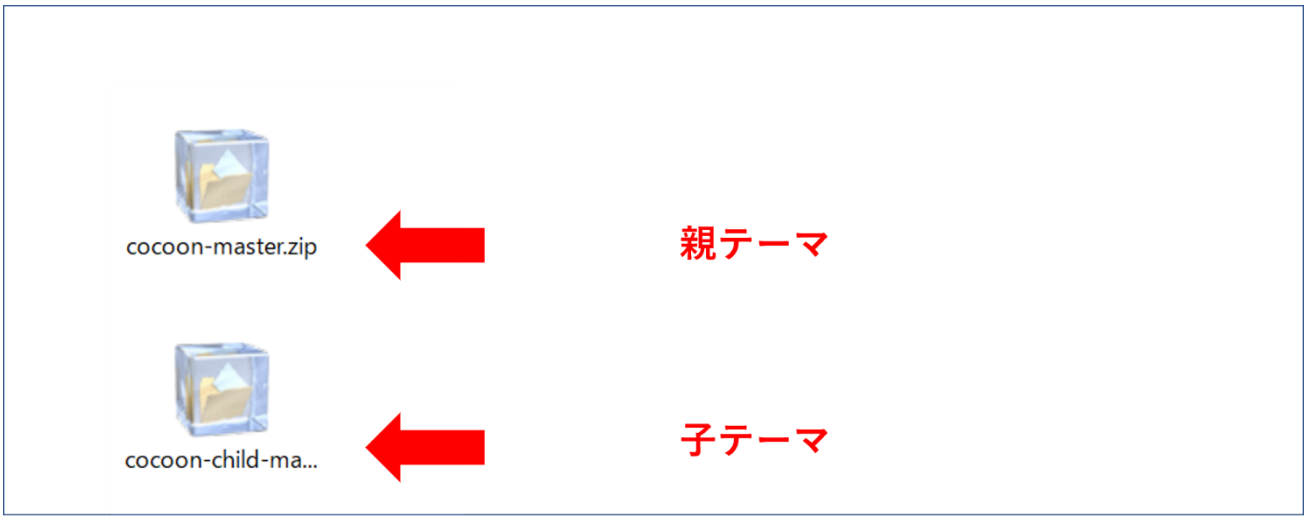
「cocoon」の親テーマのダウンロードをディスクトップにダウンロードします。

https://wp-cocoon.com/downloads/

「cocoon」の子テーマのダウンロードをディスクトップにダウンロードします。

https://wp-cocoon.com/downloads/

先に親テーマから WP にアップロードします。次に子テーマをアップロードします。



外観　→テーマ　→　新規追加　で「テーマをアップロード」をクリックします。

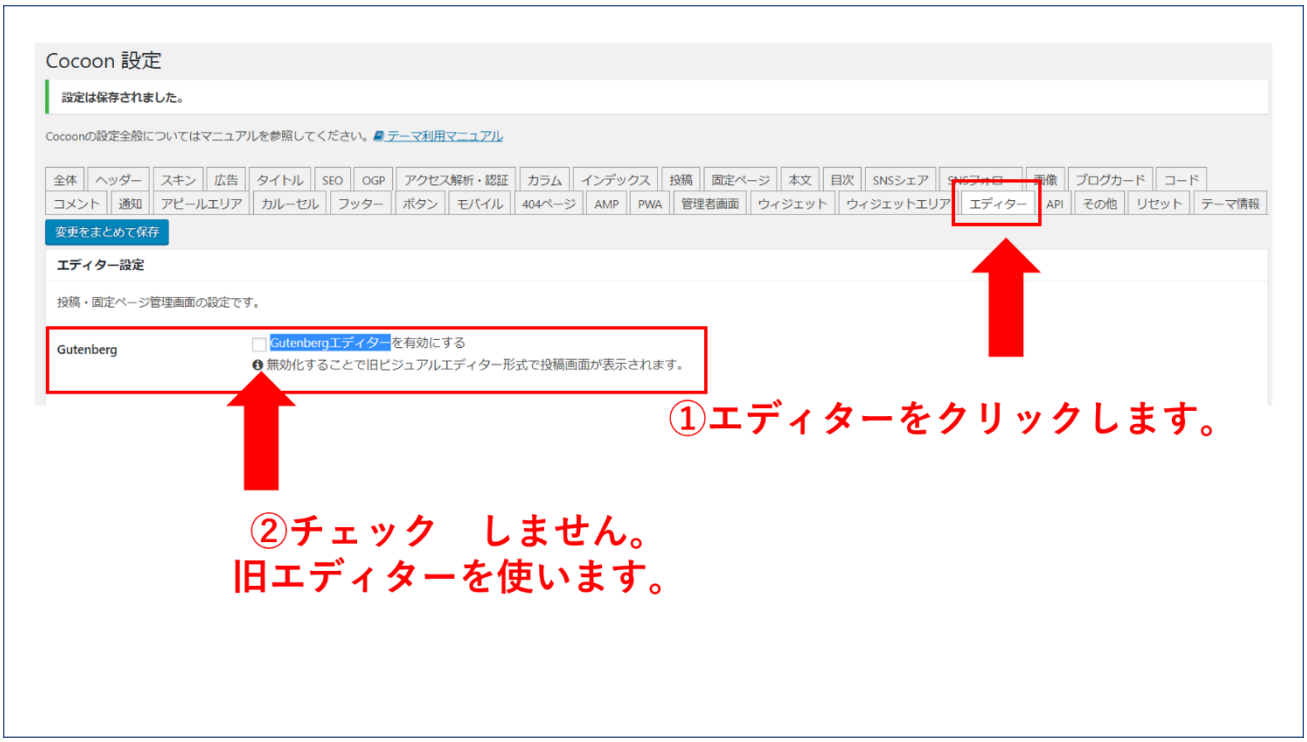
まずは親テーマのアップロードが出来たら、「有効化」をクリックします。

次に子テーマを順番にアップロードします。アップロードが出来たら、「有効化」をクリックします。

「サイトを表示」をクリックして、テンプレートがアップロードされているか確認します。

まず始めに、新エディター「Gutenberg エディター」から、旧エディターに変更します。
プラグイン「Classic Editor」を使わなくても、cocoon は、旧エディターに変更することが出来ます。

ダッシュボード　→cocoon 設定　→エディターをクリックします。



最後に「変更をまとめて保存」をクリックします。

もちろん新エディター「Gutenberg エディター」を使用しても良いのですが、直感的に使いやすいとは言えず、旧エディターが使いやすいと思います。

設定　→一般　「一般設定」をしていきます。

サイトタイトル　ブログのタイトルを入力します。

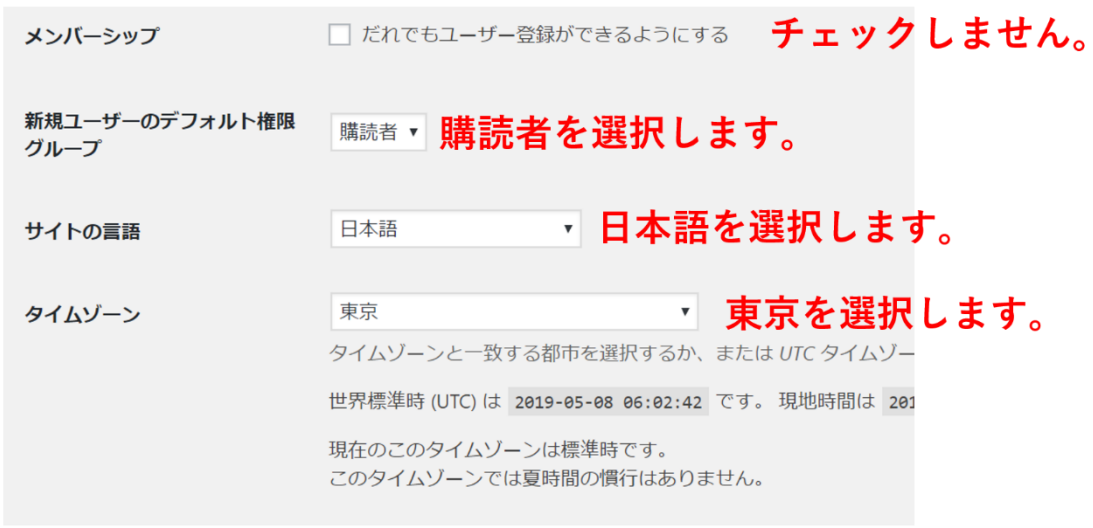
キャッチフレーズ　ここには、ブログの簡単な説明を入力します。空欄でも良いです。

ここはブログのメタディスクリプションになります。Cocoon の設定　→ヘッダー　→キャッチフレーズの配置表示・非表示が選択できます。

Wordpress アドレス（URL)、サイトアドレス（URL）

両方ともに「https:// ～」　と「ｓ」を付け加えます。

メールアドレス　メールアドレスの変更が出来ます。

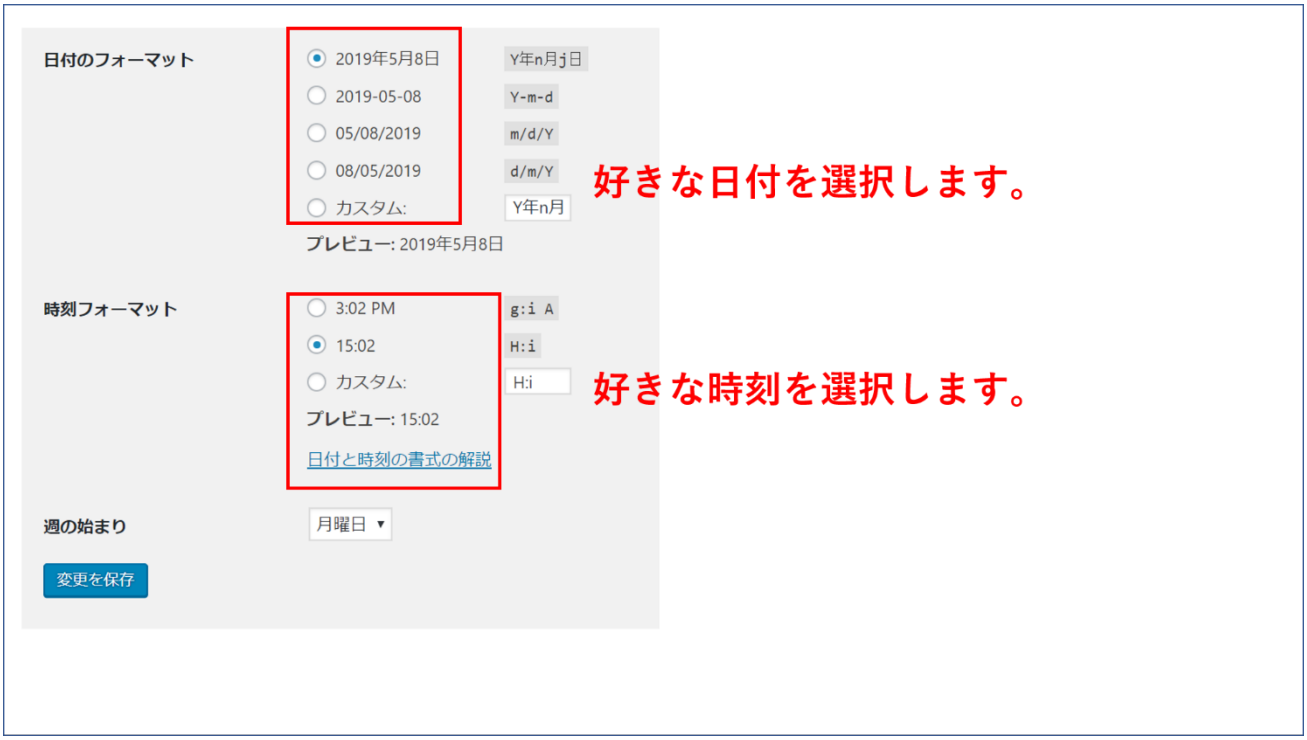


メンバーシップ　チェックしません。

新規ユーザーのデフォルト権限グループ　購読者を選択します。

サイトの言語　日本語を選択します。

タイムゾーン　東京を選択します。



日付のフォーマット　好きな日付を選択します。

時刻フォーマット　好きな時刻を選びます。

最後に「変更を保存」をクリックします。

設定　→投稿設定をしてきます。

投稿用カテゴリーの初期設定　未分類のままで良いです。記事が増えていき、カテゴリーが増えてきたら、よく使うカテゴリーを設定します。

デフォルトの投稿フォーマット　標準のままで良いです。

リンクカテゴリーの初期設定　デフォルトのままで良いです。

すべてのユーザーのデフォルトエディター　クラシックエディターを選択します。

ユーザーにエディターの切り替えを許可します。　いいえを選択します。

メールでの投稿　この機能は使わないので、何も設定しません。

更新情報サービス　下記の一覧 URL（デフォルトで挿入してある http://rpc.pingomatic.com/も含まれています）をコピペします。

最後に「変更を保存」をクリックします。

おすすめの更新情報サービス

http://rpc.pingomatic.com/

http://ping.blo.gs/

http://rpc.pingomatic.com/

http://ping.freeblogranking.com/xmlrpc/

http://ping.bloggers.jp/rpc/

http://ping.fc2.com/

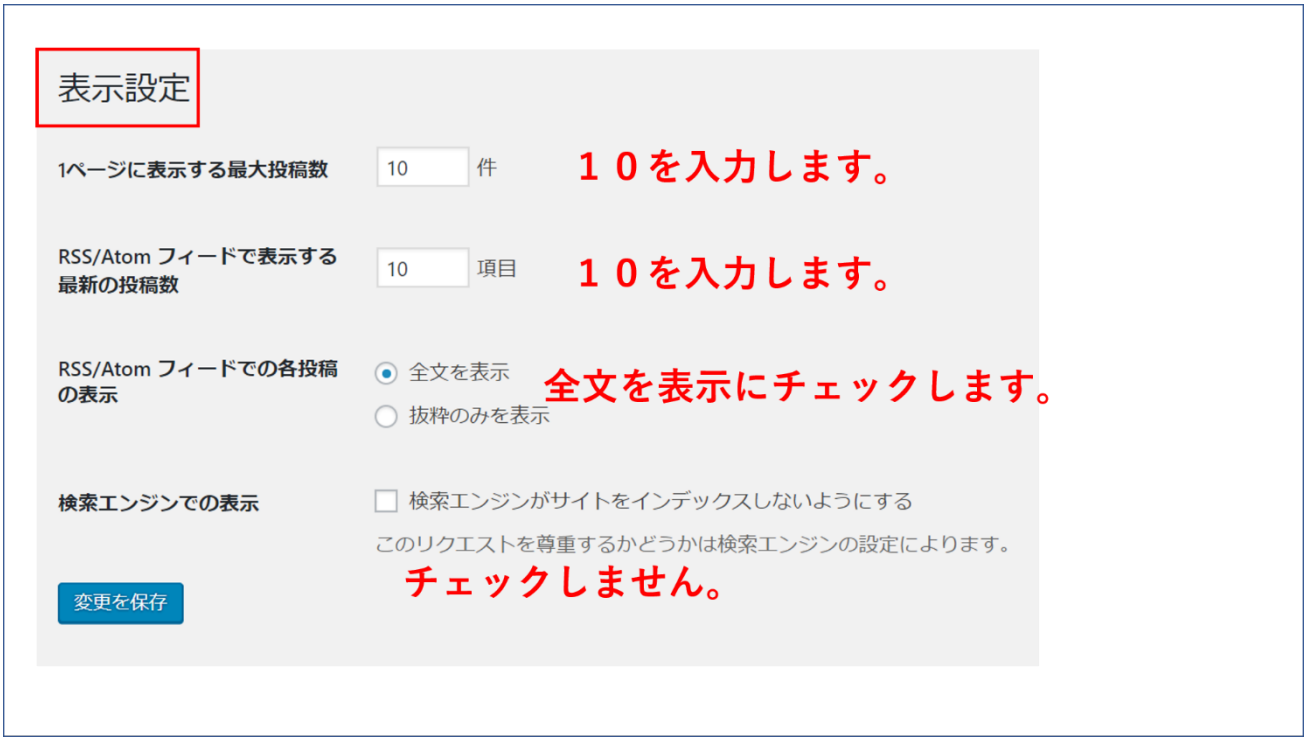
http://ping.bloggers.jp/rpc/

http://blog.with2.net/ping.php/

http://ping.feedburner.com/

以上をコピペして、入力します。

一般　→表示設定をしていきます。



１ページに表示する最大投稿数　１０件を入力します。

RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数　１０項目を入力します。

RSS/Atom フィードで表示する各投稿の表示　全文を表示にチェックします。

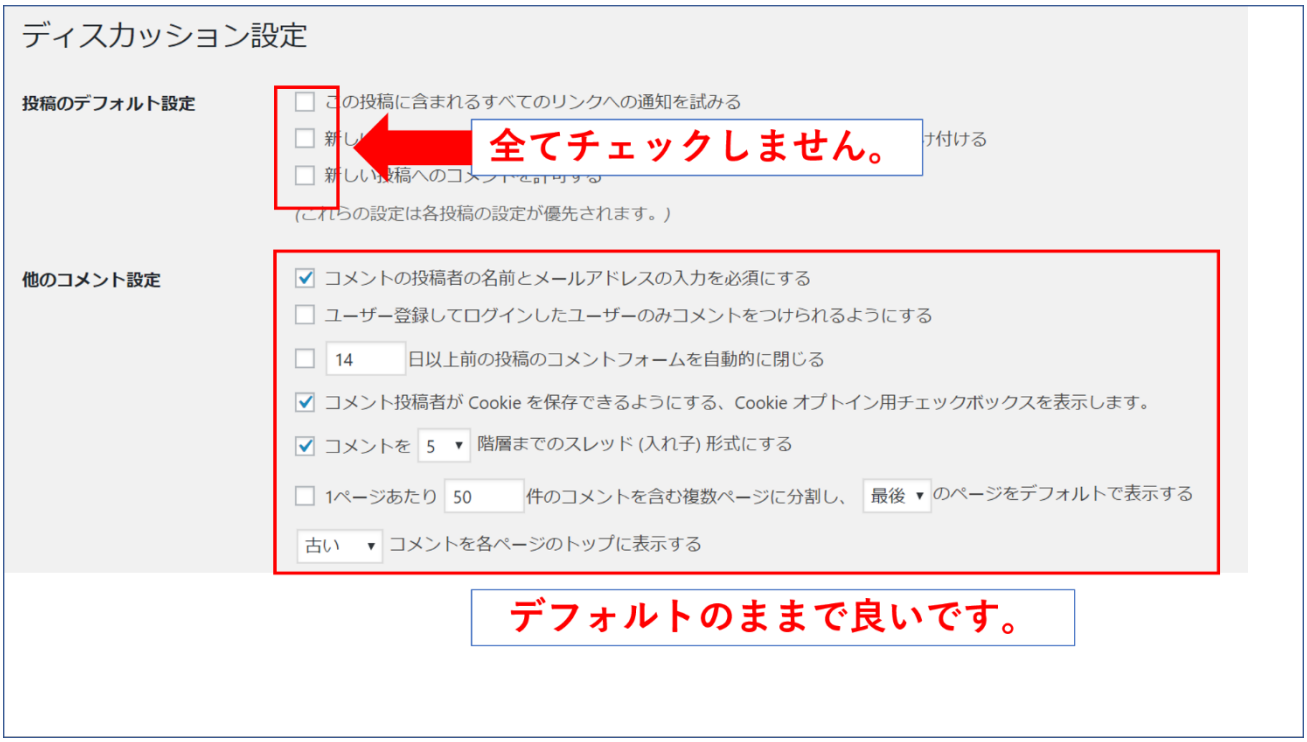
検索エンジンでの表示　チェックしません。

最後に「変更を保存」をクリックします。

設定　→ディスカッション設定

アドセンス審査時にはプラグイン「Disable Comments」を使いコメントを無効にします。

合格後にコメント機能を使われる方は、「Disable Comments」の機能を外します。

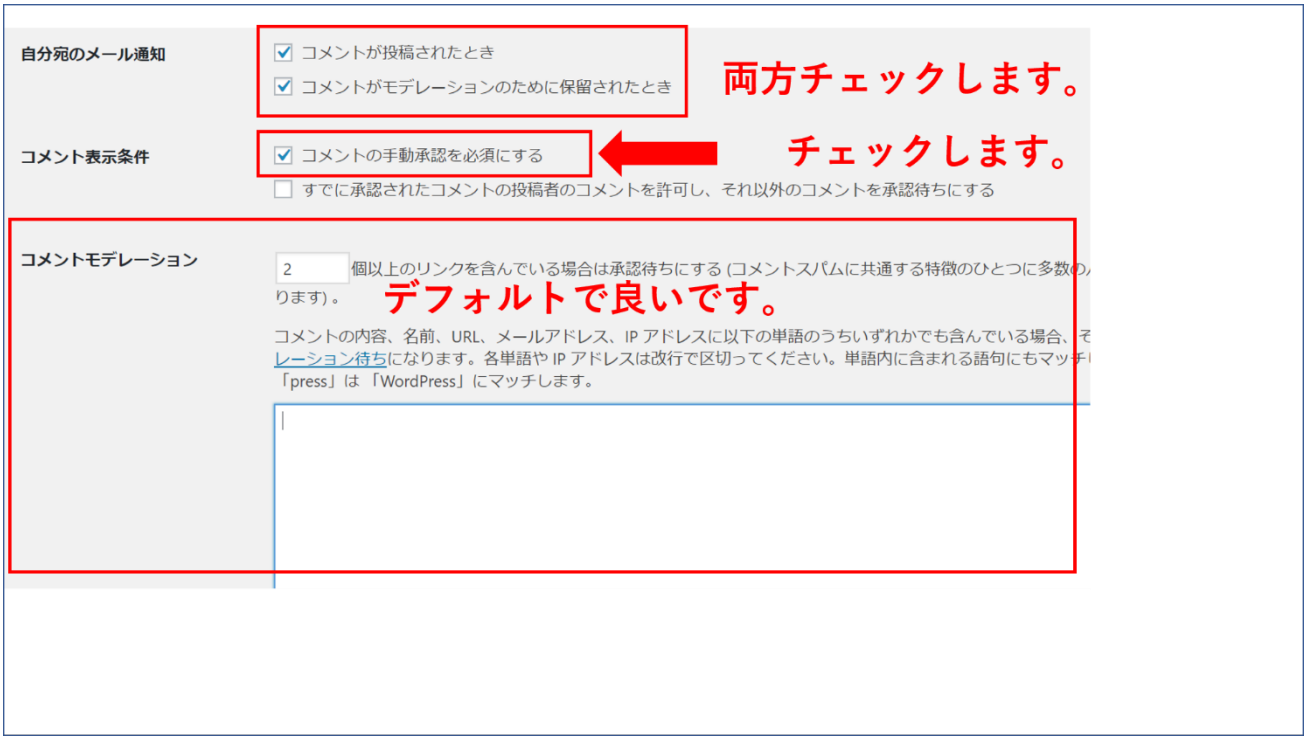


投稿のデフォルト設定　すべてチェックしません。

他のコメント設定　デフォルトのままで良いです。

ここでは、ブログの設定として、コメント機能を止めています。

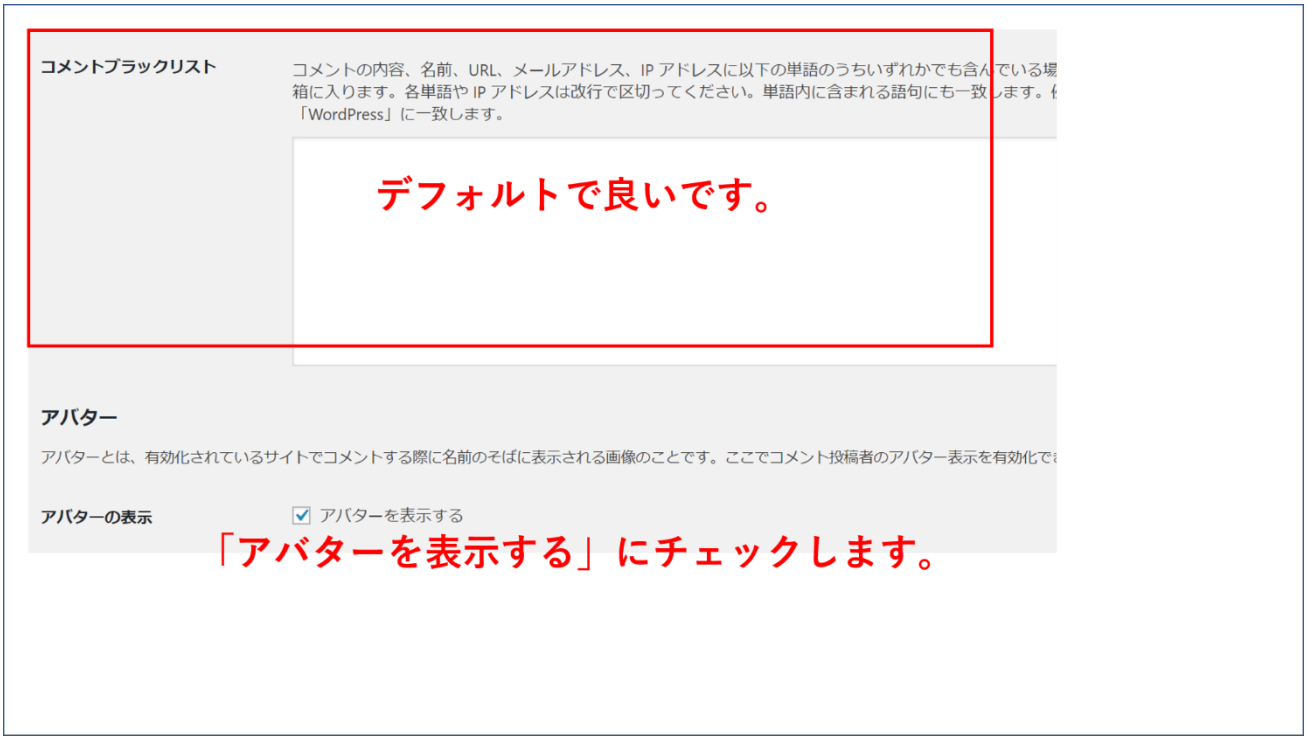
ブログの運営に慣れてきてコメント機能を詳しく設定したい方は、「ワードプレスの各設定の説明書」で解説しています。



自分宛てのメール通知　両方にチェックします。

コメント表示条件　「コメントの手動承認を必須にする」にチェックします。

コメントモデレーション　デフォルトのままで良いです。



コメントブラックリスト　デフォルトで良いです。

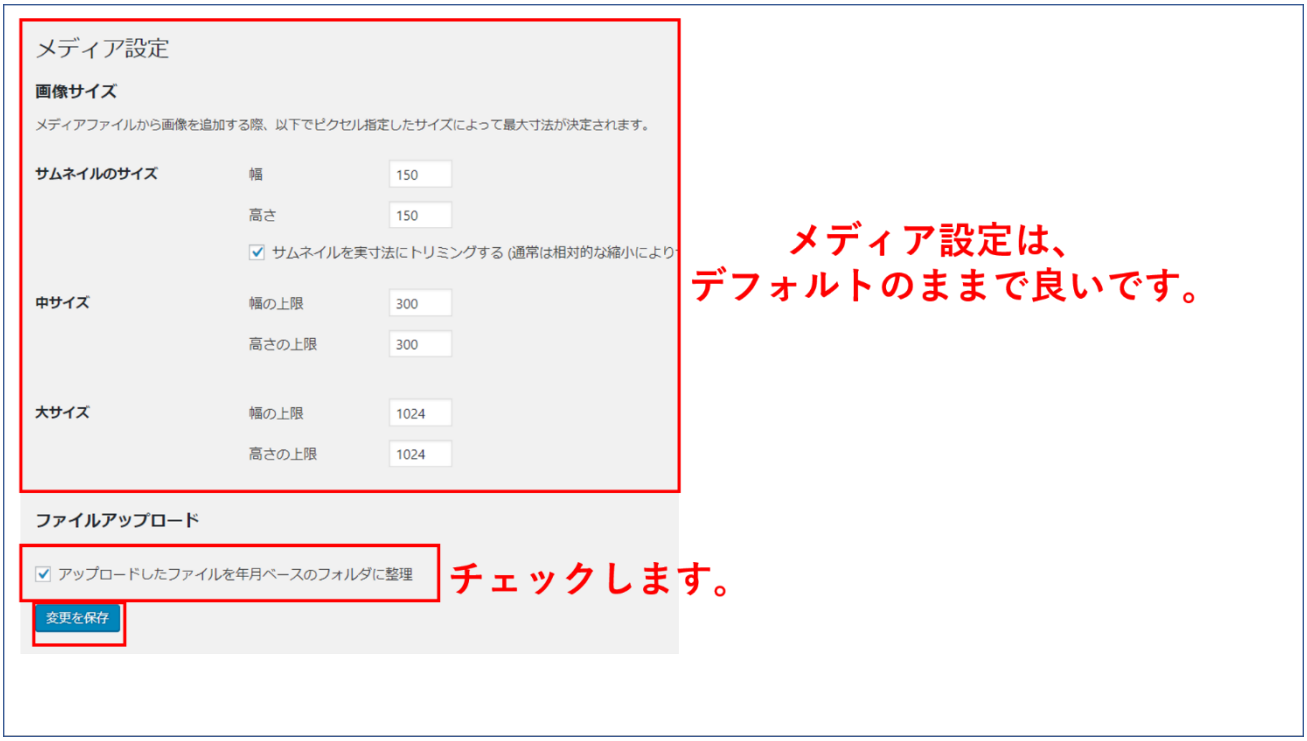
アバターの表示　「アバターを表示する」にチェックします。

評価による制限　「G－あらゆる人に適切」にチェックします。

デフォルトのアバター　「ミステリーパーソン」にチェックします。

最後に「変更を保存」をクリックします。

設定　→メディア

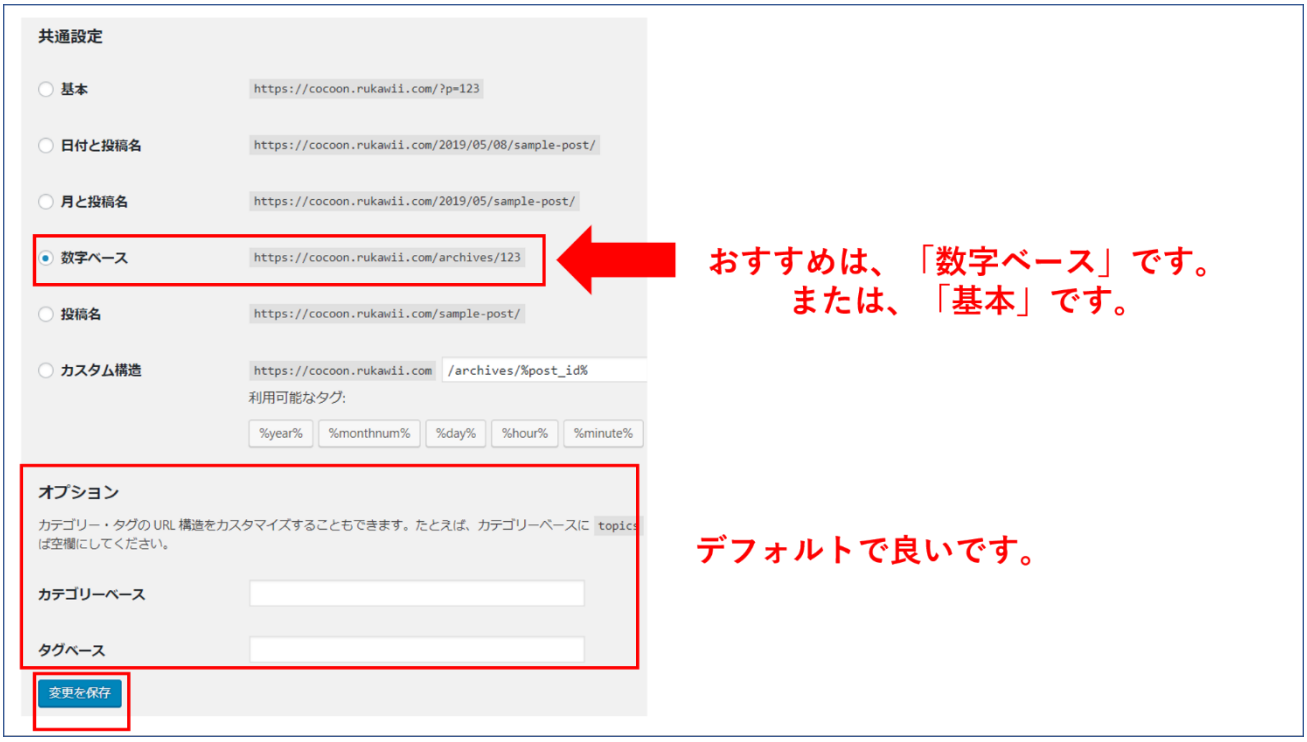


メディア　デフォルトで良いです。

ファイルアップロード　チェックします。

最後に「変更を保存」をクリックします。

設定　→パーマリンク設定



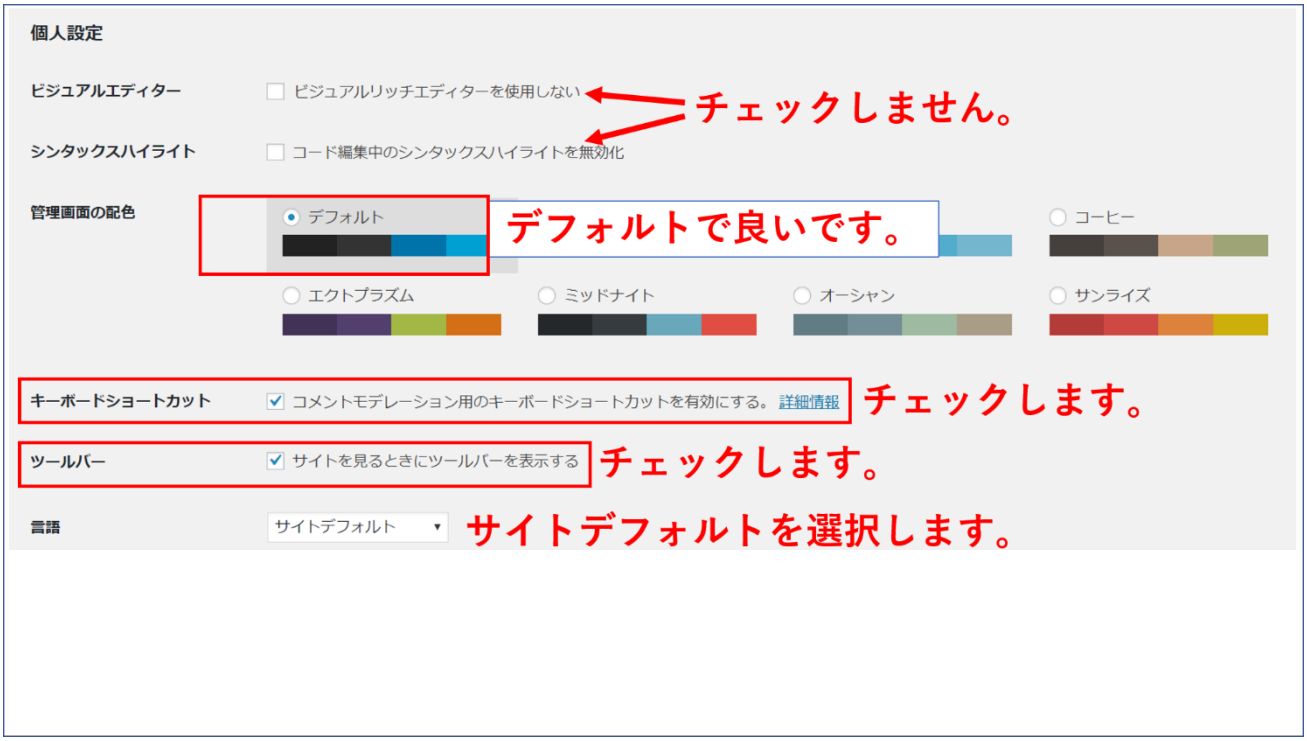
パーマリンク設定　共通設定　「数字ベース」にチェックします。

オプション　空欄で良いです。

最後に「変更を保存」をクリックします。

設定　→プライバシー　ここでは、何もしません。「プライバシーポリシー」のページは、グローバスメニューとリンクさせて固定ページで作成します。

ユーザー　→あなたのプロフィール



ビジュアルエディター　「ビジュアルリッチエディターを使用しない」チェックしません。

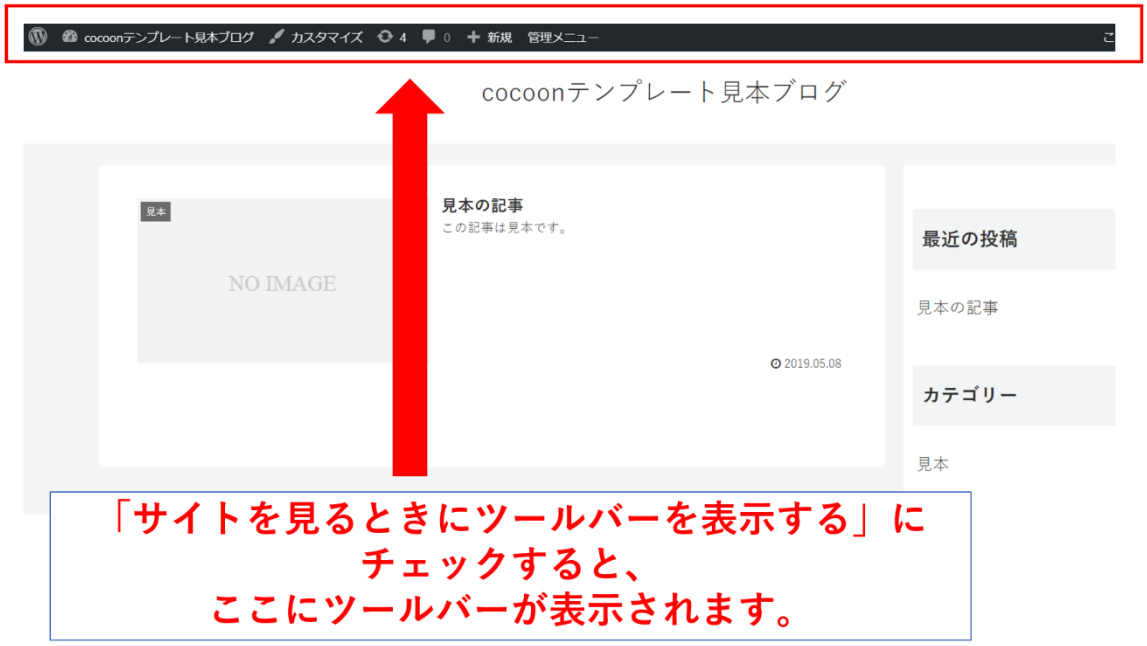
シンタックスハイライト　チェックしません

管理画面の配色　デフォルトまたは好きな色で良いです。

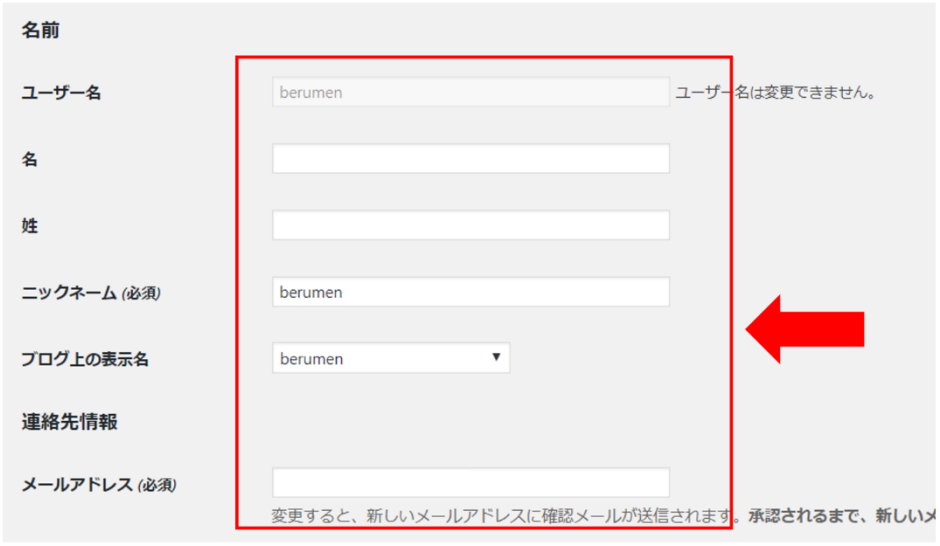
キーボードのショートカット　チェックします。

ツールバー　表示するのでチェックします。

言語　サイトデフォルトを選択します。



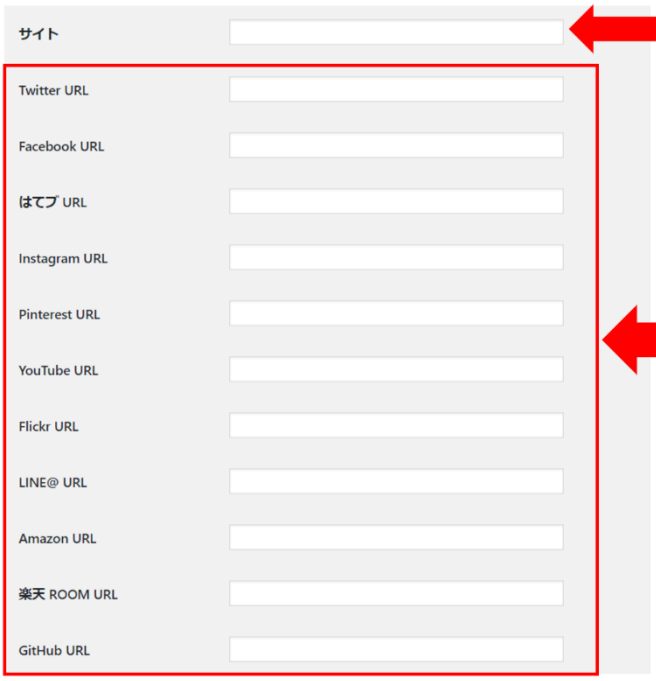
「サイトを見るときにツールバーを表示する」に
チェックすると、
ここにツールバーが表示されます。



名前を変えたいとき、メールアドレスを変えたい
時に使います。デフォルトで良いです。

ユーザー名は変更できません。

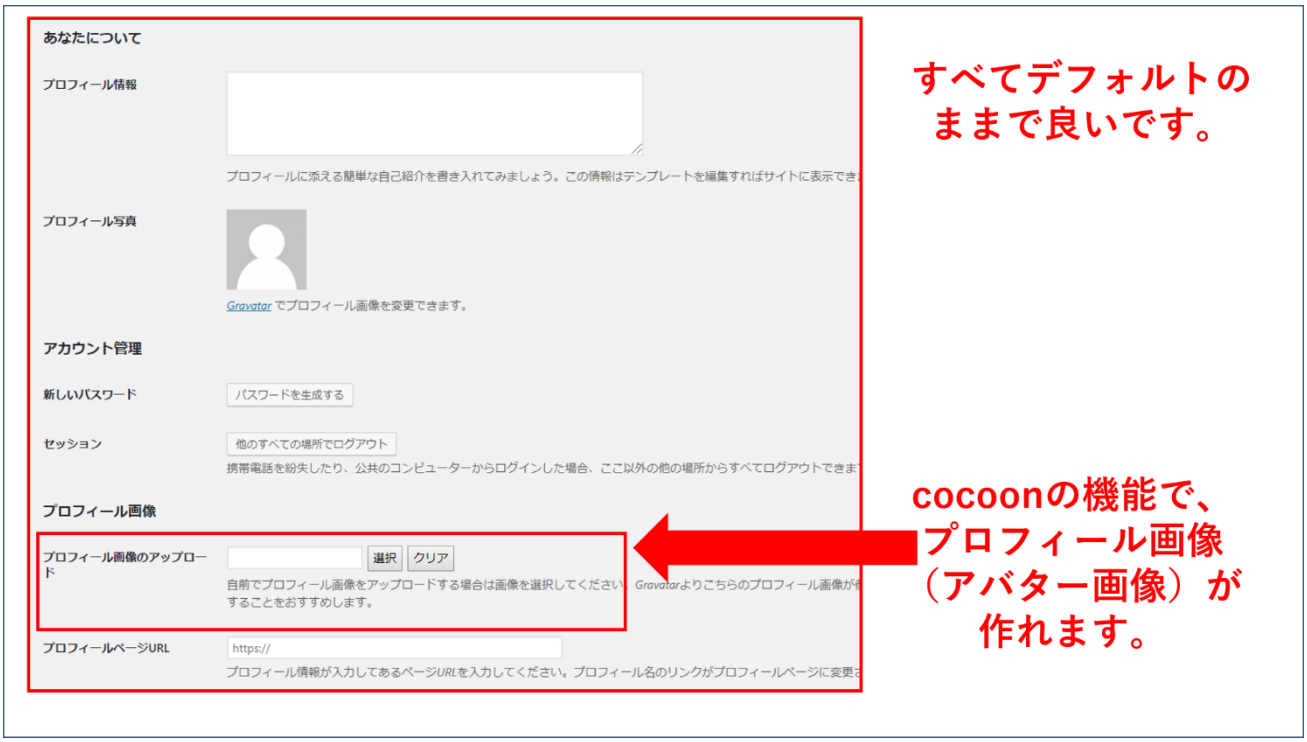
ブログに表示したい名前を設定できます。初期設定で入力されているニックネーム、メールアドレスを変更したい時に使用します。



あなたが他に運営している
サイト、ブログを
紹介したい時に入力します。
基本は空欄で良いです。

アドセンス審査に合格するまでは、
空欄で良いです。

私の個人的な意見ですが、アドセンス審査に合格するまでは、SNS の連動はしないほうが良いと考えています。なので、合格したら SNS を連動したらよいと思います。



あなたについて　すべてデフォルトのままで良いです。

Cocoon の機能で WP のアバターを作る機能（プロフィー画像の機能）があります。

Gravatar よりも、この機能で作成した画像が優先されて表示されます。

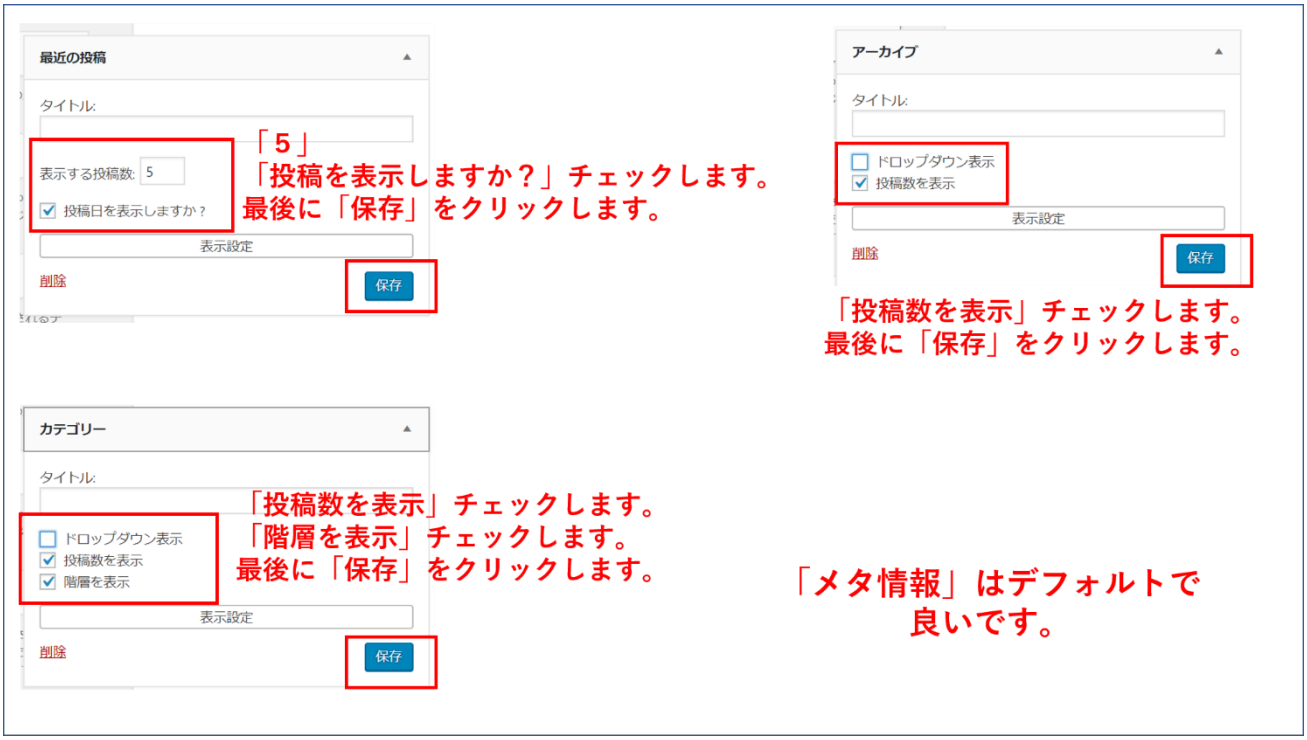
最後に「プロフィールを更新」をクリックします。

外観　→ウィジェット

左側の「利用できるウィジェット」から
右側の「サイドバー」へドラッグして追加します。

左側の「利用できるウィジェット」からドラッグして右側の「サイドバー」に追加します。削除は、逆に、右から左にドラッグします。

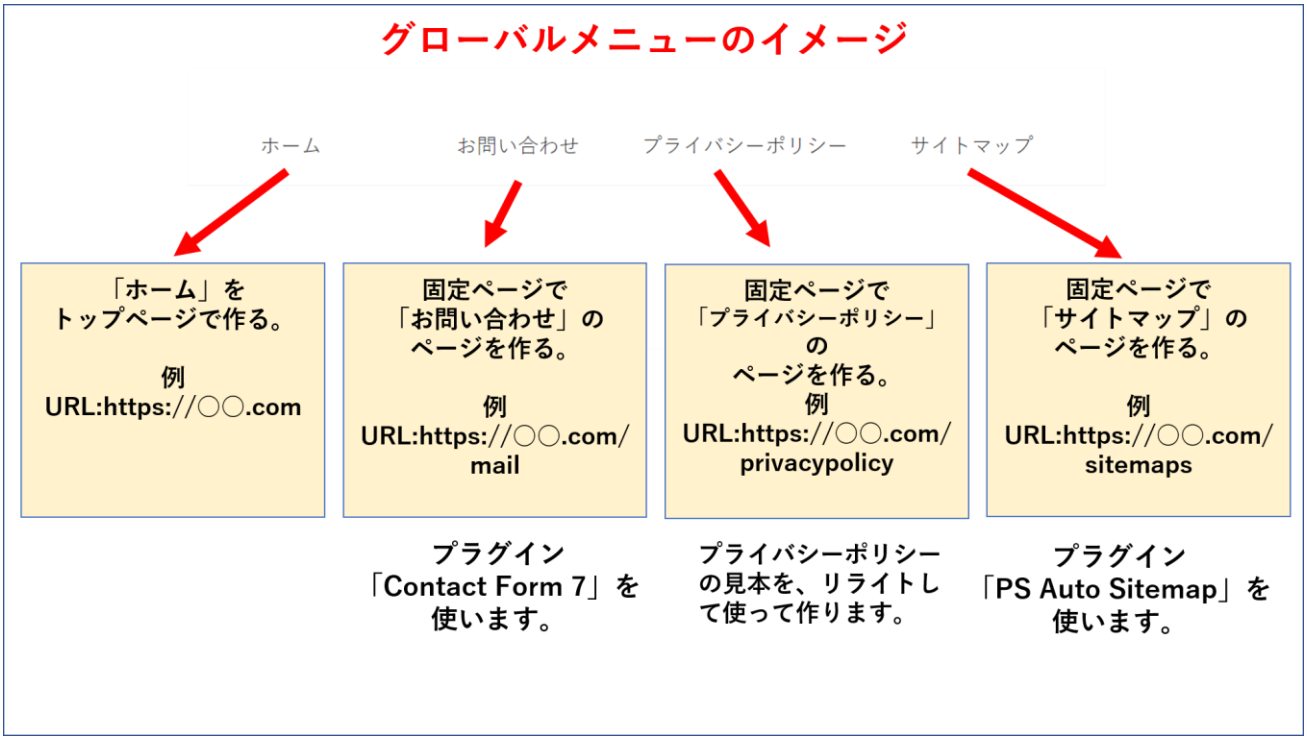
「最近の投稿」「カテゴリー」「アーカイブ」「メタ情報」の４つ追加します。



「最近の投稿」「カテゴリー」「アーカイブ」「メタ情報」の各設定です。

外観　→メニューの設定です。ここでは「グローバルメニュー」を作成します。

「ホーム」「お問い合わせ」「プライバシーポリシー」「サイトマップ」の４つのボタンのあるグローバルメニューを作成します。



今から作成するグローバルメニューのイメージです。Cocoon には、簡単に「サイトマップページ」が作れる機能がありますが、ここではプラグイン「PS Auto Sitemap」を使ったサイトマップページ作りを解説していきます。

「③Cocoon グローバルメニューの作成の説明書」で解説しています。

Cocoon 設定

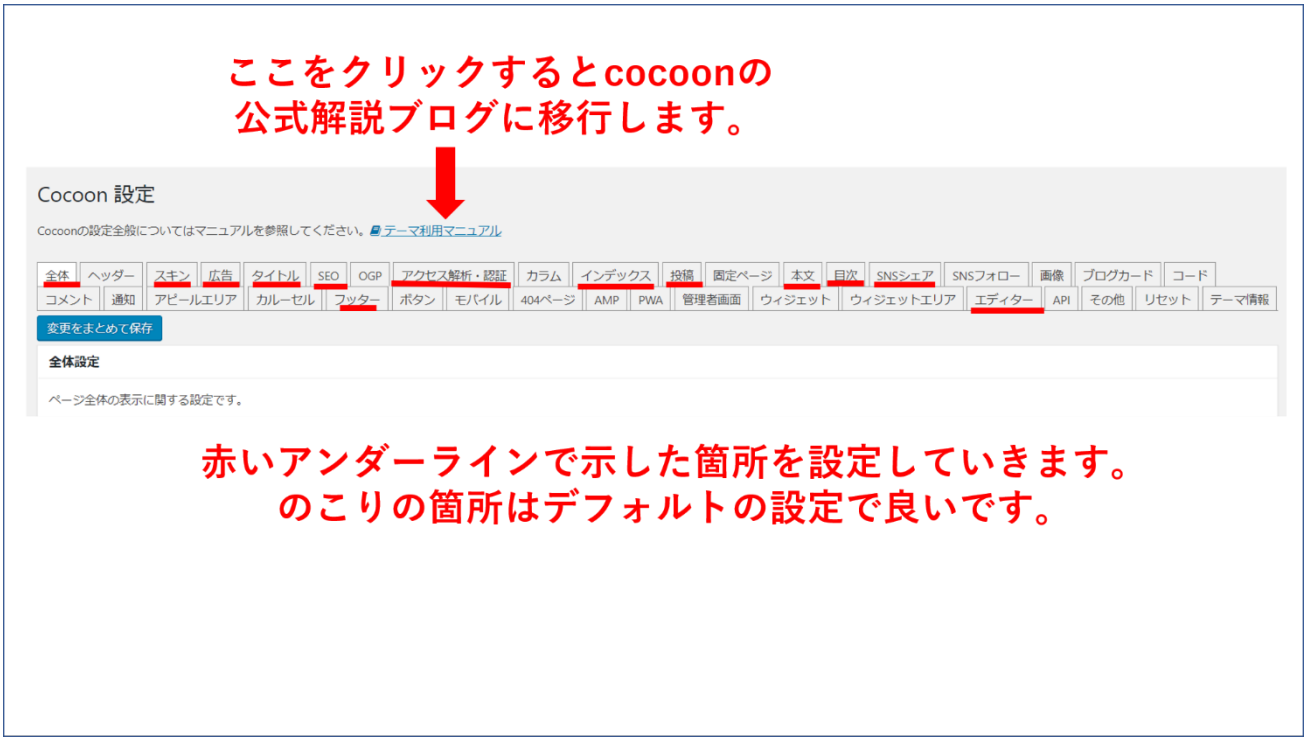
cocoon 設定は、細かなブログの設定が出来ますが、設定する箇所が多く、難しく感じます。しかし、公式に cocoon を解説してくれているブログがあります。

cocoon テーマ利用マニュアル

https://wp-cocoon.com/manual/

今回は、最低限、アドセンスのブログの運営に必要な cocoon の設定を解説していきます。

ダッシュボード　→cocoon 設定



全体

スキン

広告

タイトル

SEO

アクセス解析・認証（アドセンス審査のコードは、ここに入力します。）

インデックス

投稿

本文

目次

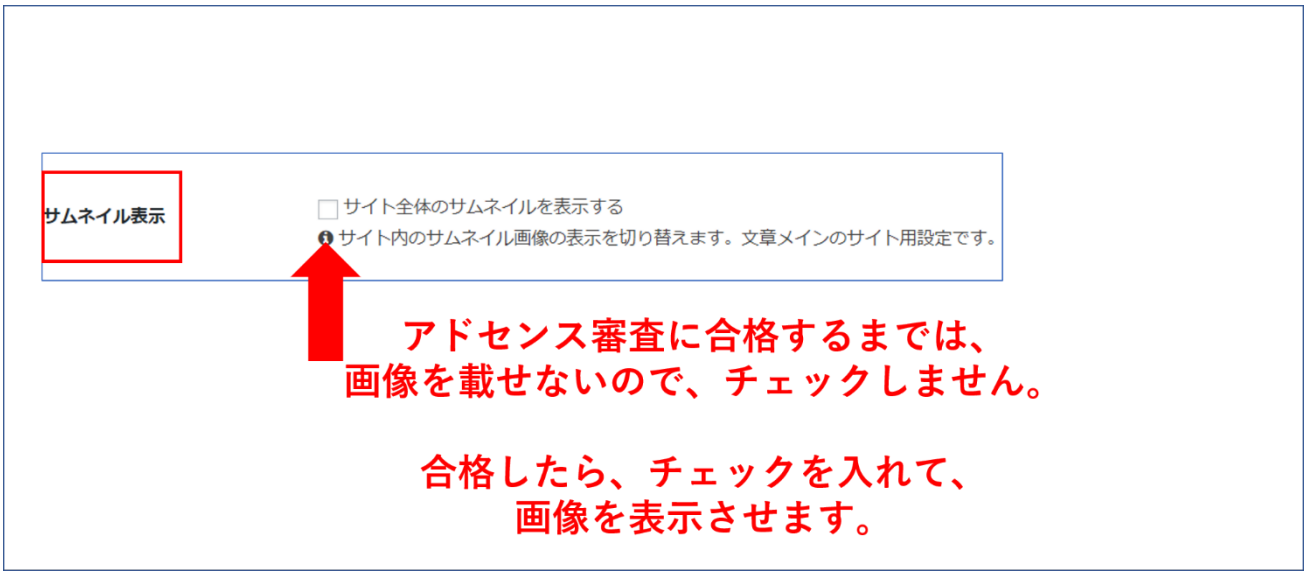
SNS シェア

フッター

エディター

以上の設定をしてきます。

Cocoon 設定　→全体



サムネイル表示　チェックしません。

アドセンス審査合格後は、表示させます。

スキン　ブログの色が変更できます。好みの色を選んでください。小さな画像にマウスを近づけると、イメージ画像が出ます。

広告　アドセンス広告を設定できます。詳しくは特典の別冊「cocoon のアドセンス広告の設置の説明書」で解説致します。

タイトル

フロントページの設定　→サイトとページタイトル　「サイト名」にチェックします。

投稿・固定ページ設定　→投稿・固定ページタイトル　「ページタイトル」にチェックします。

メタディスクリプションタグを出力する　チェックします。

メタキーワードタグを出力する　チェックします。

カテゴリー・タグページ設定　→ページタイトル　「ページタイトル」にチェックします。

メタディスクリプションタグを出力する　チェックします。

メタキーワードタグを出力する　チェックします。

SEO

カテゴリーページ　　index

タグページ　　index

「noindex」にする理由の意味は、各一覧ページがアドセンス運営側からみると、「意味のないページ・コンテンツの無いページ」に見られてしまうからではないか？（憶測ですが）と思います。しかし、index にする方もいますので、ここは、個人の考えで分かれます。

私も、どれが正解なのかは分かりませんが、おすすめしているのは、

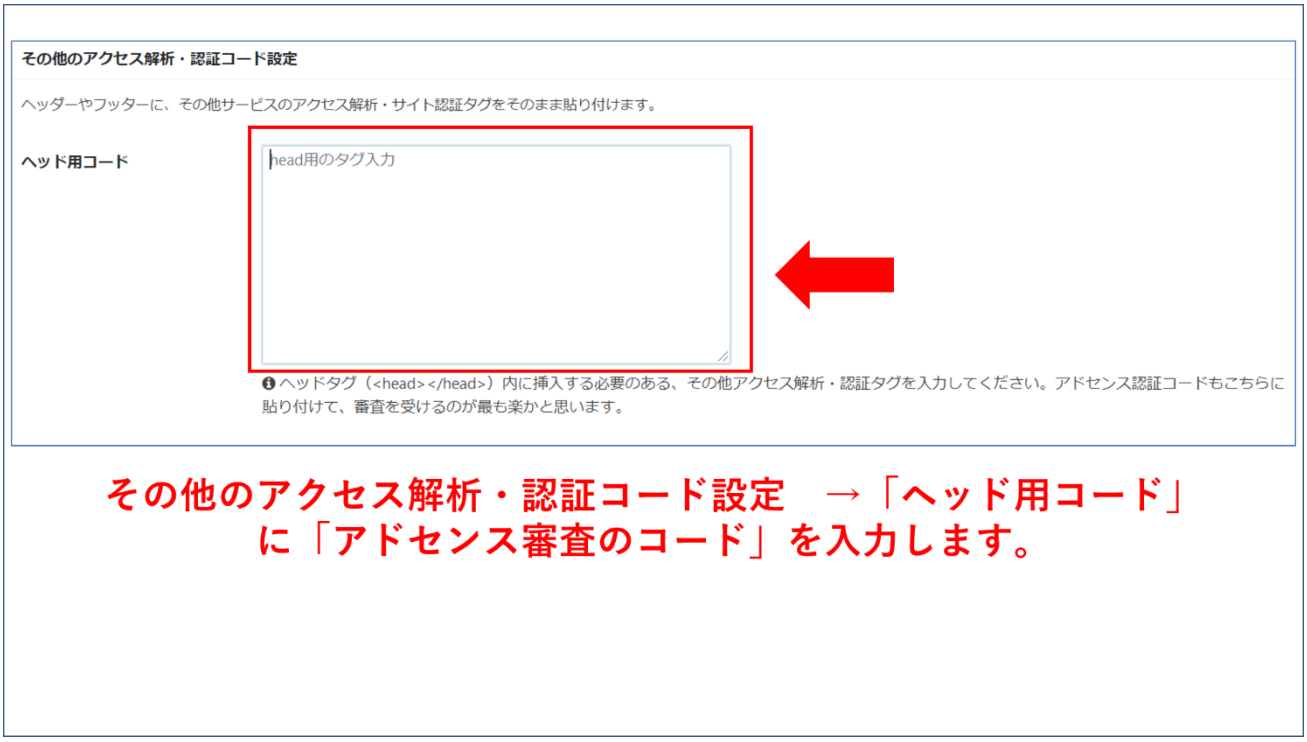
・賢威のデフォルト設定はカテゴリーページ・タグページは「index」です。

・（私は）アドセンス審査に合格したブログもカテゴリー・タグページは「index」にしています。

迷ったら全て「noindex」です。

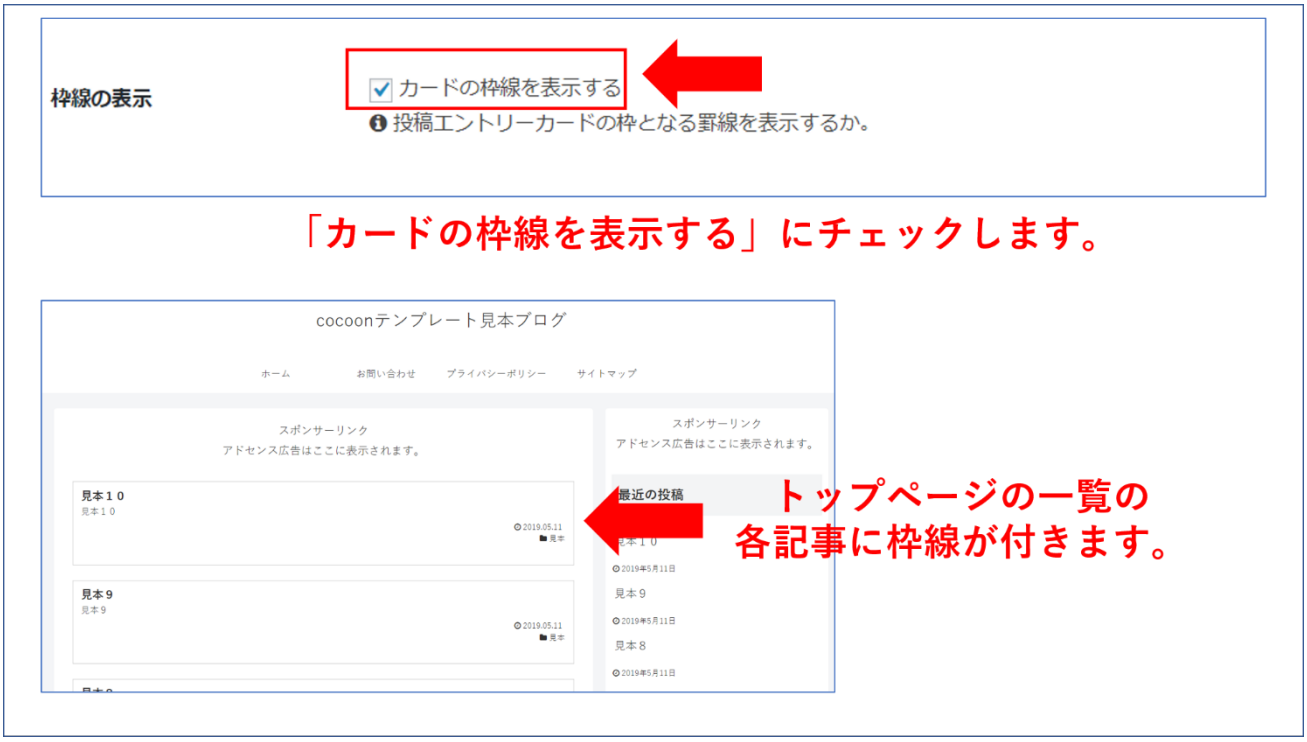
アクセス解析・認証（アドセンス審査のコードは、ここに入力します。）

アドセンス審査のコードは、直接 HTML 編集しなくても、簡単に入力できます。



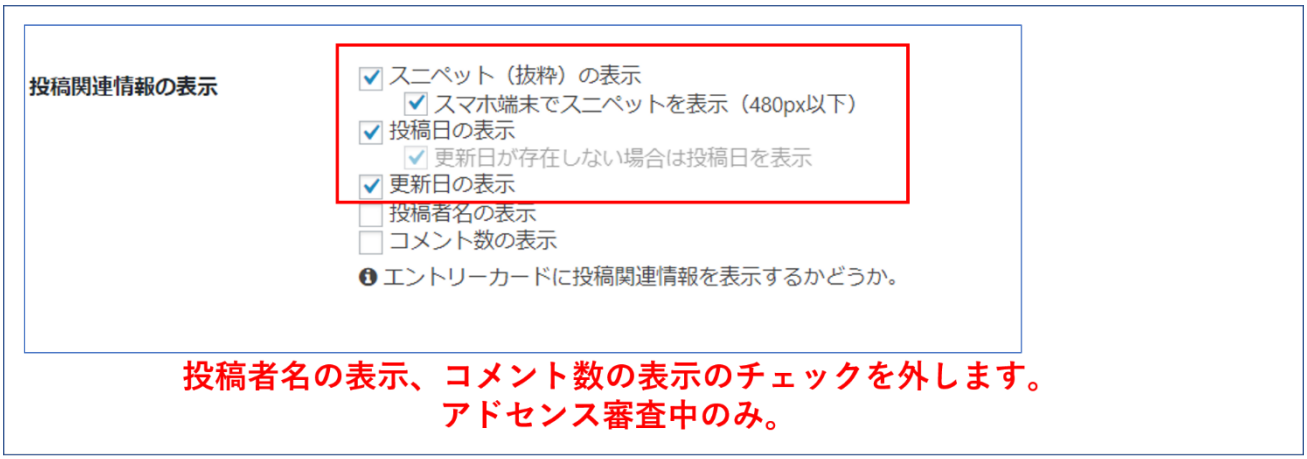
Cocoon 設定　→「その他のアクセス解析・認証コード設定」　→「ヘッド用コード」に「アドセンス審査のコード」を入力します。とても簡単に入力できます。

インデックス

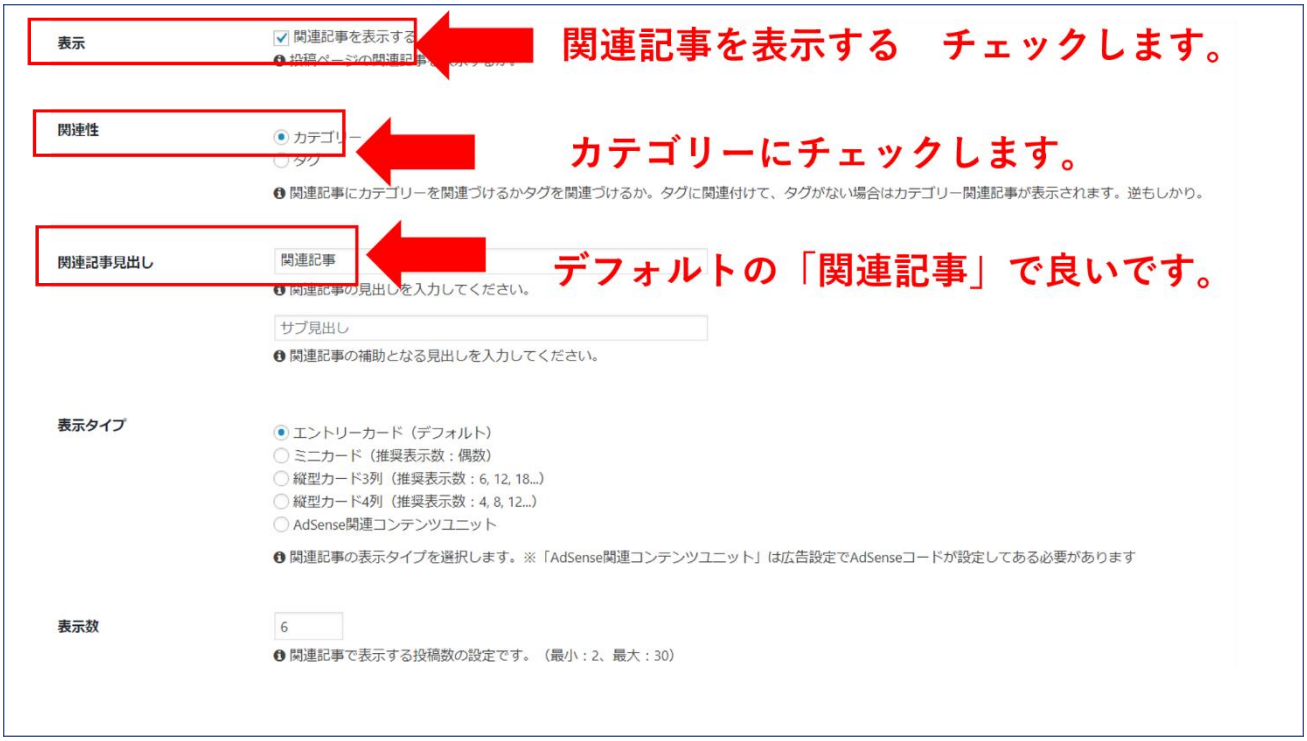


「インデックス」は「トップページ」の事です。

トップページの一覧に表示される各記事に枠線が付きます。見やすくなります。



投稿



表示　→関連記事を表示する　チェックします。

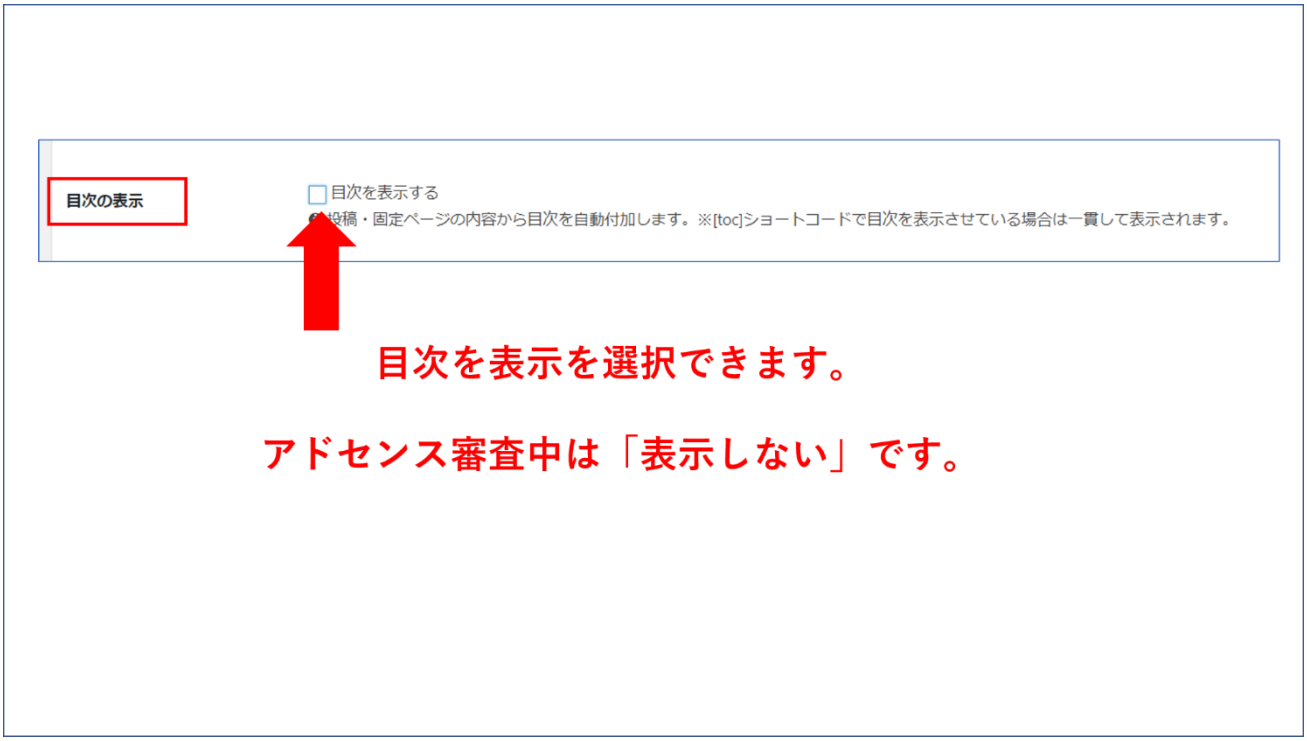
関連性　カテゴリーにチェックします。　ここでは、アドセンス審査中は、カテゴリーのみにチェックします

関連記事見出し　ここには、デフォルトで「関連記事」が入力されていま。そのままで良いです。「関連記事はこちらか」でも良いです。

本文

管理者の名前　表示しません。

目次

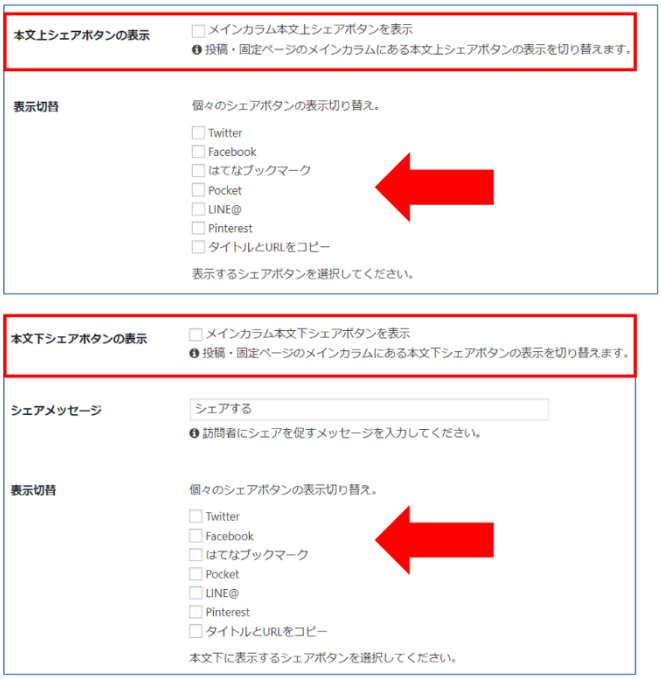


記事中の<h2>から目次を自動で作成し表示してくれます。

私のおすすめは、アドセンス審査中は「表示しない」です。

アドセンス審査中に、目次を載せない理由は、基本目次は見出し＜ｈ２、３・・・＞を使います。見出しにはキーワードを入れるので、記事に表示されるキーワード数が目次分、多くなります。キーワードが多くなっても良いのですが、アドセンス側に、「キーワードだらけで記事を構成している」と思われないために、目次は審査時には外しています。

SNS シェア



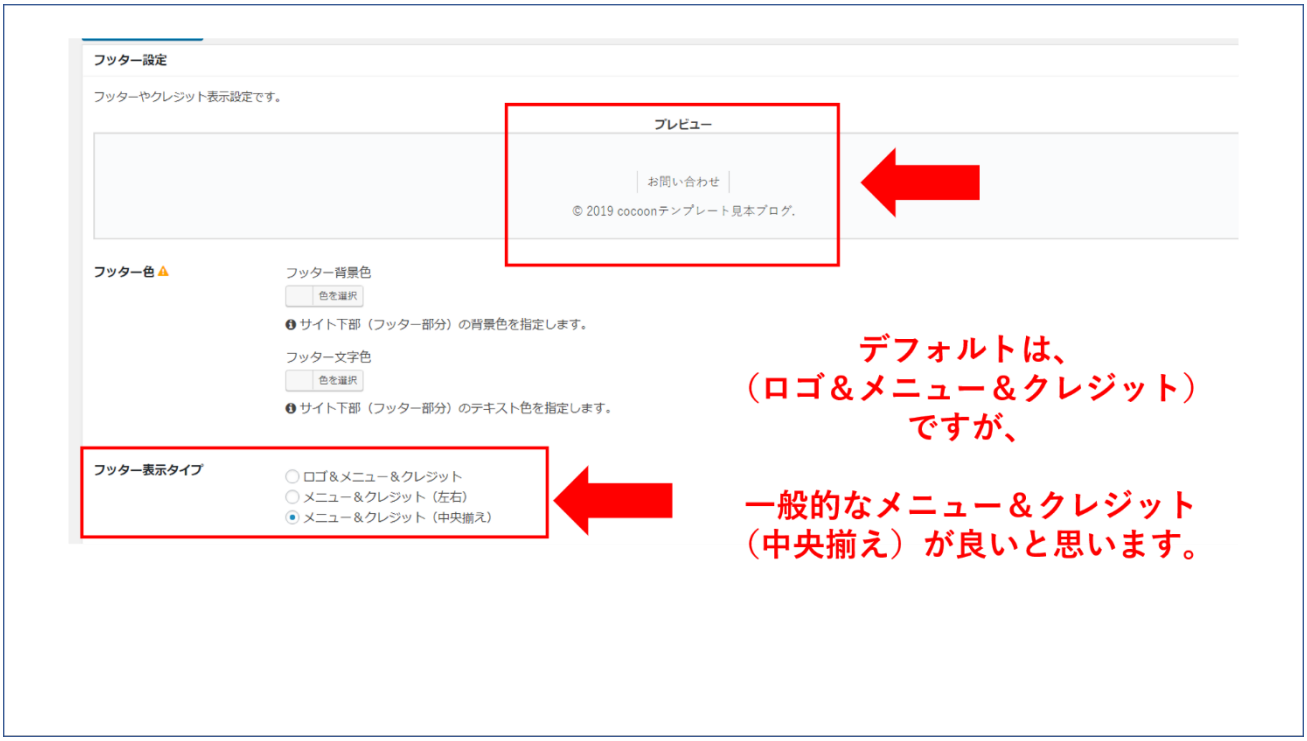
SNSシェアボタンの表示を表示しないので、チェックを外します。

また、表示切替も、全部チェックを入れません。

SNS に表示は表示しないので、チェックしません。

アドセンス審査に合格したら、お好きな SNS と連動します。

フッター


フッター設定
フッターやクレジット表示設定です。
プレビュー
お問い合わせ
© 2019 cocoonテンプレート見本ブログ.
フッター色
フッター背景色
色を選択
サイト下部（フッター部分）の背景色を指定します。
フッター文字色
色を選択
サイト下部（フッター部分）のテキスト色を指定します。
フッター表示タイプ
ロゴ＆メニュー＆クレジット
メニュー＆クレジット（左右）
メニュー＆クレジット（中央揃え）
デフォルトは、
（ロゴ＆メニュー＆クレジット）
ですが、
一般的なメニュー＆クレジット
（中央揃え）が良いと思います。

エディター

先に設定していますが、再度解説します。

ワードプレスの新エディターの「Gutenberg エディター」の有効・無効が出来ます。

旧エディターが使いやすいと思いますので、チェックしません。

また、プラグイン「Classic Editor」でも旧エディターに変更できます。

投稿　→カテゴリーの作り方

カテゴリーの作り方です。カテゴリーは名前・スラッグ・親カテゴリー・説明を設定します。

親カテゴリーの設定とは、新規で追加するカテゴリーが例として、「野球」だったとき、その「上のカテゴリー」（親カテゴリー）がありますか？というものです。親カテゴリーが無ければ「なし」、親カテゴリーがあれば「例スポーツ」を選択します。

親カテゴリーと子カテゴリーは、関連しています。
ブログの表示では、子カテゴリーが右に少しずれて表示されます。
（投稿→カテゴリー→「階層を表示する」）

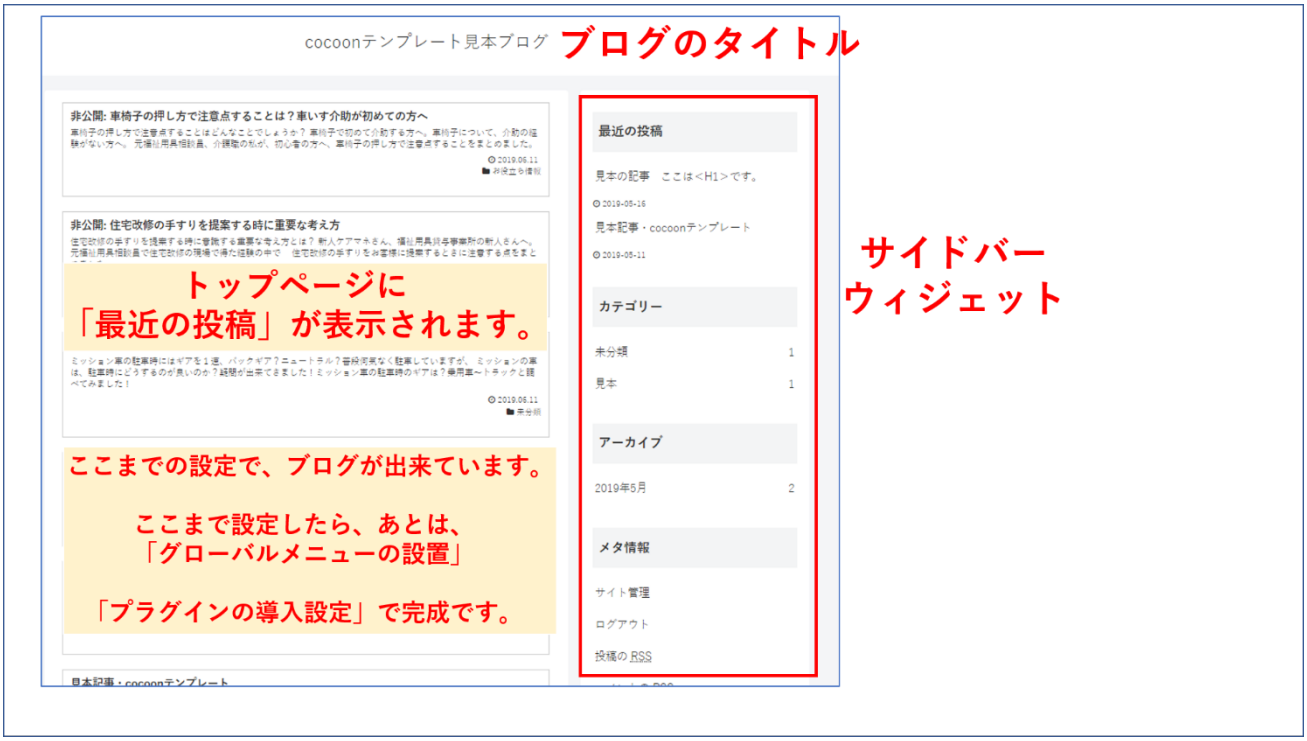
スポーツ　　親カテゴリー
　野球　　子カテゴリー
　サッカー　子カテゴリー
（↑）ちょっと右にずれます。

カテゴリーは、一度にまとめて作成できますが、記事が投稿されていないと、
ブログには表示されません。

「投稿」→「タグ」
タグは、ブログ内で＃〇〇と同じ意味で使われています。
ただ、アドセンス審査合格までは、使わずに、合格したら、使用するとよいと思います。

Cocoon 設定は以上になります。まだまだ、細かい設定が出来るのですが、以上の設定をすることで、アドセンスのブログに必要な最低限の機能を設定したブログになります。

ここまでの設定で、ブログは「グローバルメニュー・プラグイン」を除き、ほぼ完成しています。



次に「グローバルメニューの設置」「プラグイン」「Google アナリティクス、Google Search Console」を設定して、このブログの設定で、アドセンス審査に合格します。そして、合格後には、あなたの好きなブログに設定していくと良いと思います。

公式 cocoon テーマ利用マニュアル

https://wp-cocoon.com/manual/

cocoon 設定の詳しい解説はこちらです。

以上「Cocoon テンプレートの説明書」でした。

ベルメンエア

アドセンスリアライズ

https://muninget.com/